

奈良県感染症情報

平成 30 年 第 48 週(11 月 26 日～ 12 月 2 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザの流行が始まっています

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.62	(3.62)	↑	↑	↑	→
2	A群溶連菌咽頭炎	1.82	(1.59)	↗	↑	→	↓
3	インフルエンザ	1.78	(0.78)	↑↑	↑↑	→	↑↑
4	手足口病	1.00	(1.26)	↘	→	↓	↑↑
5	咽頭結膜熱	0.76	(0.29)	↑	→	↑	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの定点当たり報告数が 1.0 を超えましたので、インフルエンザの流行が始まったとみられます。子どもから高齢者まで、ほぼ全ての年齢層において報告があります。今後の流行にそなえて、まだインフルエンザの予防接種を受けていない方は、早めに接種するようにしましょう。また、適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取、人混みや繁華街への外出を控えるなども感染予防には重要です。日頃から、マスク・手洗い等の感染予防を心がけるようにしてください。

感染性胃腸炎の報告数が増加しています。特に中和保健所管内西部地域で大幅に増えています。流行期間中は、症状の有無にかかわらず、手洗いを励行することが大切です。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢迫医院)

外来患者数は気候が温暖なため感染症はこの時期としては少ない。インフルエンザも 10 月中旬からみられているが、気候のせいが増加傾向にない。感染性胃腸炎も昨年に続いて少ない状態が続いている。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は曜日により変動あるもののこの時期にしてはそう多くない状況。

インフルエンザは僅かにあったがその後増加はない。

マイコプラズマ様、RS 様の咳嗽例が多いが迅速陽性例はなかった。

感染性腸炎が持続、ノロ・ロタ陽性例はなく、血便を伴う細菌性と思われる例を散見。

前回報告の病原性大腸菌(0166 +++)が検出され血便が遷延した乳児例の紹介先からの返事は“乳児良性出血”との事であった。

他の登録疾患は少ない。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

マイコプラズマ感染症は減少してきたが、遷延する咳嗽患児は多い。

胃腸炎ではアデノウイルス陽性が数名あり。ノロウイルス陽性はいなかった。

11 月下旬に入り A 型インフルエンザが増加してきた。混合感染による入院例もあり。タミフル、イナビルは効果がみられている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 48 週 11 月 26 日 ~ 2 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	98 (1.78)	49 (3.50)	19 (1.36)	2 (0.18)	4 (0.40)	18 (9.00)	6 (1.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	14 (0.41)	2 (0.22)	1 (0.11)	4 (0.57)	7 (1.17)			
咽頭結膜熱	26 (0.76)	3 (0.33)	3 (0.33)	3 (0.43)	17 (2.83)			
A群溶連菌咽頭炎	62 (1.82)	21 (2.33)	8 (0.89)	1 (0.14)	32 (5.33)			
感染性胃腸炎	191 (5.62)	43 (4.78)	38 (4.22)	36 (5.14)	72 (12.00)		2 (1.00)	
水痘	19 (0.56)	3 (0.33)	7 (0.78)	9 (1.29)				
手足口病	34 (1.00)	3 (0.33)	17 (1.89)	7 (1.00)	5 (0.83)		2 (1.00)	
伝染性紅斑	3 (0.09)			1 (0.14)	2 (0.33)			
突発性発しん	17 (0.50)	4 (0.44)	3 (0.33)	4 (0.57)	6 (1.00)			
ヘルパンギーナ	7 (0.21)		3 (0.33)	3 (0.43)			1 (0.50)	
流行性耳下腺炎	3 (0.09)	2 (0.22)	1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	6 (0.60)	1 (0.33)		3 (1.50)	2 (1.00)			
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	3 (0.50)		3 (1.50)					
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核8件(奈良市3、中和5)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2件(郡山1、中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症2件(郡山1、中和1) 侵袭性肺炎球菌感染症1件(中和1) 梅毒2件(奈良市2)

❖ 第 48 週のトピックス ❖

◆ 風疹急増に関する緊急情報: 2018年11月28日現在(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/rubella/181128/rubella181128.pdf>

◆ 平成30年度 今冬のインフルエンザ総合対策について(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			3		2	3	4	2	3	5	6	16	1	1		2				1	49	7979
	女			4		2	2	2	3	3	1	9	8			5	7	1	1		1	49	7977
RSウイルス感染症	男	1	3	1	1		1		1													8	820
	女	1	1	3			1															6	742
咽頭結膜熱	男			2	3	5		1	1		1											13	335
	女			1	2	4	1	2	1													13	293
A群溶連菌咽頭炎	男			1		7	7	7	2	7	1	2	1	1								37	1425
	女			1		3	3	4	3	2	1	3	4	1	1							25	1230
感染性胃腸炎	男		9	15	22	13	9	12	8	2	4	5	5	1	7							112	3993
	女	2	5	14	7	13	8	8	1		2	2	4	1	12							79	3532
水痘	男			1				1		1	3		1									7	193
	女			1				1		1	1	2	3	1								12	219
手足口病	男			4	5	5	6				1											21	625
	女			2	7	2		1	1													13	471
伝染性紅斑	男								1		1											2	125
	女												1									1	126
突発性発しん	男		4	2																		6	348
	女		3	8																		11	336
ヘルパンギーナ	男			2	1	1																4	506
	女			1	1				1													3	433
流行性耳下腺炎	男				1		1		1													3	61
	女																						51
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						
流行性角結膜炎	男								1							1						1	163
	女															3						5	175
細菌性髄膜炎	男																						7
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						6
	女																						5
マイコプラズマ肺炎	男			1																		1	32
	女			1	1																	2	28
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						33
	女																						23

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均

